

## 木次子育て支援センター移転検討に係る説明会・アンケートの結果について

4月14日(木)・15日(金)に三刀屋子育て支援センター、斐伊交流センターで開催しました、「木次子育て支援センター移転検討に係る説明会・アンケート」についてまとめましたので、お知らせします。

なお、お寄せいただいたご意見は、今後、木次子育て支援センターに係る対応方針を検討する際の参考にさせていただきます。

### 【説明会】

○参加者数                    14日…5組    15日…16組

○主なご意見等(同様のものはまとめています)

#### ◆移転への反対

- ・木次に子育て支援センターがなくなる、雰囲気の良い子育て支援センターがなくなるのが考えられない。
- ・木次子育て支援センターは子育てを楽しむ場所であり母が休める場所であるので残して欲しい。
- ・移転・統合というのは、1ヶ所減るということ。移住の際の支援につながる子育て支援の施設が減ってしまう。教育の施設を減らさないで欲しい。
- ・大東の利用者など、移動は木次までで精一杯なのではないか。三刀屋では遠い。
- ・三刀屋に移転すると、利用者が増えて狭いのではないか。
- ・場所が変わり、人も変わると子どもの負担になる。
- ・保育所の改修は別にすれば良い。支援センターはこのまま残すべき
- ・三刀屋は三刀屋で良くしてあげれば良い。木次は木次で充実させるべき。
- ・斐伊地区に同等の施設を新設して欲しい。
- ・斐伊保育所の定員を建設当時のように、3歳以上児の数を減らせば現在のままで支援センターが移転する必要がなくなるのではないか。
- ・斐伊保育所を新設してはどうか。
- ・古民家などを活用して木次に残してほしい。

#### ◆移転先への要望

- ・三刀屋は入り口がわかりにくい、駐車場がわかりにくい。
- ・トイレトレーニングできるようなトイレにして欲しい。
- ・三刀屋は暗くて、子どもが不安になる。
- ・「今より良くなった」という内容にして欲しい。
- ・市役所の1階などに設けてほしい。

#### ◆その他の意見

- ・1人目の出産で不安なときに相談に応じてもらった。2人目が生まれた時も助けてもらった。スタッフが見ていてくれるので安心して使えた。
- ・木次は2部屋あるのでよかった。
- ・三刀屋の改修案を言葉で示されても分からない。完成予定図(パース)を示して欲しい。
- ・父母や祖父母や皆にとって必要な施設であるので皆の意見を聞いて欲しい。
- ・地域ぐるみで考えて欲しい。
- ・雲南市が取り組む若者チャレンジに、子育て支援センターで出会った人達で繋がり、挑戦したい。

#### ○質問等

質問)三刀屋は色々な人が使う施設なので心配である。その点をどう考えているのか。

回答)庭側からの出入りも可能にし、支援センターに直接入れるようにする予定です。

質問)職員は現在の木次の職員2名が続けて従事するのか。

回答)会計年度任用職員のため、1年ごとに募集・応募してもらっているのですが、今後のことについては確約できません。制度上のものであり、ご理解いただきたい。

質問)今の職員を正規職員にしないのか。

回答)市全体の人事に係る事項なので、ご意見として伺いました。

質問)再度のアンケートなど声を聞く機会はないのか。この計画をもう1回検討して欲しい。

回答)説明会やアンケートの結果をふまえて、今後の方針を検討します。

質問)自治会や常会での周知がされていないが、それでよいのか。

回答)市の方針が決定後、利用者を含め、市民への説明を予定していましたが、一般質問での答弁をきっかけに、利用者代表の方から、「利用者の声を聞いて欲しい」という要望があったことから、利用者の皆様のご意見を聞く場を設けるために、今回の説明会を別に開催しました。市の方針を示すのが遅くなったことについては、お詫び申し上げます。

質問)なぜ説明会がこのタイミングなのか。

回答)(上記と同じ)

質問)アンケート内容の結果はどうするのか、公表して欲しい。

回答)木次、三刀屋の子育て支援センターと雲南市ホームページで公表を予定しています。

質問)説明会で出された意見の開示はあるのか。

回答)(上記と同じ)

質問)三刀屋への移転・統合が前提の説明会、アンケートなのはなぜか。

回答)三刀屋への移転・統合を検討していたため、ベースに考えていましたが、ご意見は広く伺います。

質問)なぜ、移転時期が令和5年4月か。急ぐ理由があるのか。

回答)保育所保育業務の委託を検討中であり、それとの兼ね合いによるものです。

### 【アンケート】

○アンケート回答数 101件

○説明会参加者 11件 出席していなかった方 88件 記入なし0件

○お子さんの年齢 0才 34件 1才 14件 2才 10件 3才 25件 4才16件 5才 16件 以前利用していた方 4件 記入なし 11件(複数回答あり)

○理解・納得について ①できた 1件 ②おおむねできた 14件 ③どちらともいえない 18件 ④できなかった 67件 ⑤記入なし 2件 (複数回答あり)

### ○疑問等

- ・斐伊保育所の利用実態が、施設にあっていないのだから、利用実態をかえるべきではないか。
- ・なぜ最も利用者の多い木次から支援センターをなくしてしまうのか疑問。
- ・移転先に木次のような環境は整っていますか？
- ・保育所の状況もわかりますが、センターの規模を少し小さくして斐伊保の増築などは検討できなかったのでしょうか。
- ・広さは同じ程度確保されるのか？三刀屋と合同となるのか？立地的に木次が通いやすいが、木次の場所での移転は難しいのか？
- ・疑問等しかありません。とても大切な子育てなのに、お母さんやたずさわる人のことを一番に考えたことをして欲しい。反対です。新たな木次子育て支援センターを建てるかどこかリフォームしてください。
- ・保育所の外部委託の話があるようだが、これまでどおり3歳児未満の子供対象のままよいのではないか？
- ・今まで築き上げてきたものを簡単になくしてしまうことが理解できない。移転するにしても木次になればいけないのでは？
- ・現在の施設の増築はできないのでしょうか？
- ・〇〇からUターンしてきました。Uターン時子育ての環境、しやすさ等アピール

されていましたが、一番利用している市民を無視しているように思います。前もっての説明なしだったので。市の事情もあるかと思いますが、代替案が三刀屋へ移転・統合のみ検討というのは一般社会から見るとおかしな話ですし、以前から検討されていた事にしては期限の短いアンケート等は市民の声を無視して進めようとしている悪意しか感じません。

- ・現在関わって下さっている先生方は、今後移転したとしても変わらずいて下さることが出来るのでしょうか？
- ・移転に関する検討はいつから始まったのか、移転の予定時期は。三刀屋子育て支援センターへの移転統合以外の選択肢は用意されていないのか。
- ・木次の子育て支援センターはファミサポや各種のイベント、情報提供に加えて、日々利用される方々への寄り添った対応をしてくださり、産後から仕事復帰や小学校に上がるまでの子をもつお母さんやそのご家族、赤ちゃんにとっても他に代えがたい場所であるため、それと同等の利用やサービスの内容ができる移転なのかが疑問である。

#### ○三刀屋子育て支援センターの改修に関する希望

- ・シャワー、オムツ交換場
- ・駐車場の確保。コロナ禍に応じた飲食場所の確保。授乳室は気がねなくつかえる形にしてください。男性がいるときにだけカーテンしめる点などでは互いに気をつかってしまい心地よくしようできません。
- ・部屋を増やしてほしい。
- ・移転については反対なので希望しない。木次とは別に三刀屋を改修されるのであればぜひしてほしい。
- ・現在の木次と同等の設備
- ・①駐車場が狭く、他の利用者さんの車通りも多く、2人3人の子供を1人で母親が連れていった場合、子供が危険な場合があると思います。②狭く、子供がのびのびと遊べないので拡大を希望します。今のクリオネくらい。4、5才の子供が走り回れるような広さに。離乳食、昼食をとることのスペースを確保してほしいです。③自然光が入らず暗い気持ちになる。外からも見えず入りづらい。窓を大きくする、専用の玄関を設置するなど希望します。④トイレトレーニングのできる、専用トイレの設置。⑤イベントスペースが木次と三刀屋で離れていると、利用者職員の負担が大きい。イベントスペースは近くに欲しい。兄弟の託児などが難しくなるため。
- ・コロナ対策、遊具の増築、プール。
- ・部屋を倍にする。隣のスペース病児は移動して、給湯や授乳室、0歳スペースをつくる。三刀屋ならそれは最低限すること。手洗いも使いにくい。

・Wi-Fi 環境。

○お気づきの点

- ・上の子が小学校入学にあたり、木次を下の子も利用できなくなり、長期の休み中唯一利用ができる三刀屋も木次のように利用ができなくなってしまう可能性が高くなり、不安です。支援センターで知り合った人や同じ子育てについて困っている人が来て情報交換できる場がどんどん失われているので、統合されると困ります。
- ・育児相談も三刀屋と合同ですか？絵本はどうなりますか？借りることができですか？
- ・これを機に他の支援センターの利用状況や利用者の声など是非聞きとりをして頂きたいです。(利用しやすいのか、場所が適切なのかなど。)
- ・移転統合とされていますが、本来のように支援センターが利用できるとは思いません。改修予定ならば別の場所の建替えを希望します。もっと市民の声をきちんと聞いてほしいです。
- ・利用者、地域の方々、祖父母、家族の思いを理解しながら話をすすめてください。
- ・支援センターの数が少なくなるのは住みやすい子育てしやすいまちでなくなってしまうのではないのでしょうか。子育ての大変さを理解しての計画なのか疑問に思います。
- ・雲南市は母親1人当たりの子供の人数が非常に多いと感じますが、クリオネは少子化対策にもとても貢献していると感じます。Iターン、Uターン移住者の定着率にも大きく関与していると感じます。子育てに行き詰った時など、「かけこみ寺」のようにクリオネに行って先生に話をきいていただいたこともあります。
- ・三刀屋も木次も利用してきましたが、子どもも親も過ごしやすかったのは、やはり木次です。改修すれば木次のようになるとは思えません。長年職員さんたちが作り上げてきた雰囲気、アイディア、空間の広さ、立地など多くのものがあります。三刀屋へ移転するのではなく今と近い場所へ新たに新設し、これまでとあまり変わらない環境であって欲しいと思います。
- ・男性も利用する家庭もあります。大半女性ですが。男性が少なくても利用しやすい環境を考えて頂けると喜びます。
- ・アンケートの結果をもとに、利用者の立場に立った移転にしていきたいと思います。
- ・木次の存在はとても大きく、子育てしやすい地域としてのとても大切な大きな場所、先生方だと思っています。お母さんたちのコミュニティツールです。場所(所在地)というのは親にとってはとても重要なポイントです。

- ・木次町内の古民家を利用して、木次の人たちが歩いて行ける場所に今の先生たちのまま、支援の場を作って頂きたい。三刀屋と一緒にするにしても、現在の場とは違う場所にしてほしい。病院の一室感が、初めての人にとっては不安になり、安心できないので。日々育児におわれているお母さんたちが、安心できる場を、入り口から作って欲しいです。なぜ三刀屋と一緒になのですか？市役所の1階の部分を改装でもいいのでは？なぜ三刀屋だったのか。
- ・クリオネがあったから子どもをたくさん産みました。利用者の声を聞こうとせずに進められていたのでは？と不信感です。
- ・住みたい田舎1位。子育てしやすい雲南市に恥じない対応をしてください。
- ・地理的にも木次にあることのメリットが大きいので、統合ではなく、建て替えを希望します。
- ・利用者、関係者への周知はできているのだろうか。積極的に情報を収集する人はキャッチできるが、消極的(待ち)な姿勢の人への情報提供も必要だと考える。広報での情報提供を希望する。1回限りの説明会ではなく、回を重ねて理解を得て検討していただきたい。
- ・必ず本日の説明会のことを提示してほしいです。そして、今後にも必ず活かして頂きたいです。